

小さい頃からずっと笑顔

「咲良ちゃんは、いつも笑ってるね」。大日方さんは、笑顔の絶えない子供だった。周りの人たちからも、その人懐っこさで小さい頃から慕われ続けてきた。だからこそ、常に人と関わる仕事がしたいと思い、接客業を中心にいくつかの会社で職場実習を経験。その中でも、一番好きだと思ったのがマクドナルドだった。店長や周りのマネージャー、クルーの優しさや、家族のようなアットホームな職場の雰囲気に大日方さんは惹かれていった。

働き始めた頃は、接客の時になかなか声を出すことができなかった。そんな時にマネージャーは「声を出そうね」ではなく、「すごく良い声だね」と大日方さんの声を褒めてくれた。それ以降も「こつこつやるよ」「もっとうまくできるよ」になるよというポジティブなフィードバックをたくさんもらい、次第に自信を持って接客ができるようになった。いろいろなポジションにも挑戦し、仕事の幅もどんどん広がっていった。

聴き上手で、話し上手に

幼少期から人懐っこい大日方さんだが、決しておしゃべりな人ではない。自分から話すというよりは、相手の話を聴く方が得意で、クルールームでも、店内でもいつも笑顔で人の話に耳を傾けている。トレーナーになり、仕事を教える立場になっても、そのスタイルは変わらない。まずは相手の意見や考えを聴いて、その後クルー一人ひとりに合わせて丁寧なフィードバックを実施。「柔らかい感じの優しいトレーニングをしてくれています」と店長も彼女のトレーニングに太鼓判を押す。また、店舗で働く前には必ず一緒に働くクルーたちのトレーニングの進捗を確認して、マネージャーに相談しながら、一つでも多くの仕事を覚えてもらえるように心がけている。

トレーナーとして役割を果たしていく中で、大日方さん自身にも新たな一面が見られるようになってきた。「何か分からないことがあったら、気軽に私に聴けるように、自分からもみんなにコミュニケーション

ションを取るようになりました」。自身の強みを生かしながら、自分自身の殻を破ることで、大日方さんはさらなる成長を続けている。

スマイルで働く理由

目の前の人が笑顔になれるように。そんな想いで大日方さんは、子供の頃から自身の笑顔を大切にしてきた。そして、マクドナルドで働くようになってから、自身のスマイルに、たくさん理由が加わっていった。「仕事を楽しくんでもらえるように」「心地の良いひとときを過ごしてもらえるように」「マクドナルドをもっと好きになってもらえるように」……理由が一つずつ増える度に、彼女は一步步成長している。そんな気持ちと成長は、仲間にもお客様にもしっかりと伝わっている。

これからもずっと、彼女の周りにはスマイルは絶えずあふれ続けていくだろう。



インクルージョン
Inclusion

マクドナルドのスマイルには、 想いと理由が詰まっている



姫路東山店(兵庫県) トレーナー 大日方 咲良さん

おびなた さくら/支援学校での職場実習でマクドナルドの仕事を体験し、今年の春から姫路東山店に入店。特技は陸上の200m走で、全国大会で数多くの好成績を収めており、現在も選手として活躍している。

